

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	1,081,000	1,074,000	7,000
正会員受取会費	1,071,000	1,062,000	9,000
特別会員受取会費	10,000	12,000	△2,000
受託事業収益	242,243,430	242,830,996	△587,566
受取配分金	200,068,050	200,958,124	△890,074
受取材料費等	12,191,220	11,761,022	430,198
受取事務費	29,984,160	30,111,850	△127,690
独自事業収益	5,630,400	7,290,080	△1,659,680
受取配分金	3,274,344	4,115,088	△840,744
受取材料費等	1,864,884	2,557,705	△692,821
受取事務費	491,172	617,287	△126,115
受取補助金	21,450,000	24,621,000	△3,171,000
受取連合交付金	10,541,000	10,431,000	110,000
受取市町村補助金	10,909,000	14,190,000	△3,281,000
受取業務受託収益	1,857,082	1,679,059	178,023
労働者派遣事業業務受託収益	1,797,282	1,588,059	209,223
自動車管理業務収益	59,800	91,000	△31,200
雑収益	125,178	98,199	26,979
受取利息	257	319	△62
雑収益	124,921	97,880	27,041
経常収益計	272,387,090	277,593,334	△5,206,244
(2) 経常費用			
事業費	262,030,114	264,850,189	△2,820,075
支払配分金	203,342,394	205,073,212	△1,730,818
支払材料費等	14,170,368	14,481,050	△310,682
給料手当	19,190,299	18,794,658	395,641
法定福利費	3,348,762	3,136,781	211,981
退職給付費用	780,000	801,676	△21,676
福利厚生費	165,726	146,008	19,718
旅費交通費	282,419	276,892	5,527
通信運搬費	1,685,247	1,666,939	18,308
減価償却費	438,488	280,858	157,630
什器備品費	345,600	124,340	221,260
消耗品費	1,632,186	2,590,341	△958,155
修繕費	53,479	2,171,507	△2,118,028
印刷製本費	1,324,538	1,228,084	96,454
会議費	136,120	122,640	13,480
光熱水料費	895,932	876,114	19,818
賃借料	3,972,701	3,945,223	27,478
保険料	3,492,720	3,324,126	168,594
諸謝金	1,435,163	1,318,435	116,728
租税公課	1,157,058	911,886	245,172
組織活動助成費	334,820	212,580	122,240

科 目	当年度	前年度	増 減
委託費	2,697,674	2,207,436	490,238
教材費	215,897	272,730	△56,833
支払手数料	856,057	865,495	△9,438
貸倒引当金繰入額	13,404	0	13,404
雑費	63,062	21,178	41,884
管理費	8,619,967	8,665,215	△45,248
役員報酬	1,236,000	1,236,000	0
給料手当	2,566,999	2,510,668	56,331
法定福利費	522,263	439,492	82,771
退職給付費用	135,000	134,334	666
福利厚生費	9,460	8,334	1,126
会議費	62,400	36,960	25,440
旅費交通費	138,774	414,133	△275,359
通信運搬費	291,303	241,840	49,463
減価償却費	7,382	14,463	△7,081
消耗品費	163,634	153,376	10,258
修繕費	13,697	11,173	2,524
印刷製本費	189,476	260,976	△71,500
燃料費	30,000	30,000	0
光熱水料費	298,638	292,033	6,605
賃借料	1,234,936	1,309,026	△74,090
保険料	228,070	230,350	△2,280
諸謝金	169,391	5,983	163,408
租税公課	421,242	394,414	26,828
支払負担金	472,400	535,600	△63,200
委託費	358,566	359,844	△1,278
支払手数料	14,623	18,521	△3,898
雑費	55,713	27,695	28,018
経常費用計	270,650,081	273,515,404	△2,865,323
評価損益等調整前当期経常増減額	1,737,009	4,077,930	△2,340,921
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,737,009	4,077,930	△2,340,921
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	44,659	0	44,659
車両運搬具売却益	44,659	0	44,659
経常外収益計	44,659	0	44,659
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	1	0
什器備品除却損	1	1	0
経常外費用計	1	1	0
当期経常外増減額	44,658	△1	44,659
当期一般正味財産増減額	1,781,667	4,077,929	△2,296,262
一般正味財産期首残高	48,024,765	43,946,836	4,077,929
一般正味財産期末残高	49,806,432	48,024,765	1,781,667
Ⅱ 正味財産期末残高	49,806,432	48,024,765	1,781,667

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法による方法を採用している。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
減価償却引当資産	280,858	438,488	0	719,346
車両取得資金積立資産	5,844,600	0	0	5,844,600
合 計	6,125,458	438,488	0	6,563,946

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
減価償却引当資産	719,346	(0)	(719,346)	(0)
車両取得資金積立資産	5,844,600	(0)	(5,844,600)	(0)
合 計	6,563,946	(0)	(6,563,946)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	3,201,600	3,201,598	2
車両運搬具	15,551,352	15,551,340	12
什器備品	9,202,170	6,840,780	2,361,390
合 計	27,955,122	25,593,718	2,361,404

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
連合交付金 (国庫補助金)	厚生労働省	-	10,541,000	10,541,000	-	-
運営費補助事業	(補助事業者) (公社)福岡県	-	5,731,000	5,731,000	-	-
高齢者活用・現役世代雇用 サポート事業	シルバー人材セン ター連合会	-	4,810,000	4,810,000	-	-
柳川市補助金	柳川市	-	10,909,000	10,909,000	-	-
合 計		-	21,450,000	21,450,000	-	